

11. 故 障 時 の 対 応

⚠ 危険：感電

- 運転中、本機や体がぬれているときは、本機に触れないでください。
- 灯具内部の点検・整備を行うときは、必ず電源コードを抜いてください。

⚠ 注意：やけど

- ランプ点灯時や消灯直後は、ランプや灯具などは高温になっていますので触れないで、十分冷えてから処置を行ってください。

本機の調子が悪い時は、次の表に従って点検してください。点検しても正常にならないときは、お求めの販売店か弊社営業所に修理を申しつけてください。

症 状	推 定 原 因	処 置
ランプが点灯しない	消灯後すぐに再点灯させた 再点灯には3～5分かかる	ランプが冷えてから再点灯させる
	ランプが電子安定器に適合していない	適合ランプに交換する
	ランプがゆるんでいる	ランプを確実に締め込む
	ランプの寿命劣化	ランプを交換する
	ランプ交換時に電源プラグを電源から抜き取っていない	電源プラグを抜いて電源に接続し直す
	電子安定器の故障	修理
ランプが暗い	ランプの寿命劣化	ランプを交換する
	バルーン布が汚れている	汚れを拭き取る(揉み洗いは不可) バルーン布を交換する
ランプが立ち消えする	ランプの寿命劣化	ランプを交換する
	フィルターの目詰まりによる温度異常	フィルターを清掃する
バルーン布が膨らまない	バルーン布に大きな穴があいている	バルーン布を交換する
	ファンが回っていない	修理
	バルーン布が濡れている	バルーン布を乾かして使用する
バルーン布の膨らみが弱い	ファスナーが開いている	ファスナーを閉じる
	マジックテープが剥がれている	マジックテープを貼り直す
	フィルターの目詰まり	フィルターを清掃する
	バルーン布に小さい穴があいている	補修
	バルーン布の寿命劣化	バルーン布を交換する